

日本学生支援機構（JASSO）の奨学金説明会

1. 給付奨学金について
2. 貸与奨学金について
3. 今後の日程
4. 申込み方法
5. 昨年度との変更点

新しい支援制度について

多子世帯に向けた大学、専門学校授業料免除等

- **給付奨学金の予約採用**を申し込む
- 進学先が決定したら、通知書を大学へ提出し、申請する

給付奨学金について

原則として返還不要

早わかりガイドP.5

選考基準 いずれかに該当

① 評定平均3.5以上

② 目標を持って進学する人
(レポートの提出が必要)



給付奨学金について

家計基準については
保護者と必ず確認すること

P.7進学資金シュミレーター
のQRコードから実際に確認
できます。

家計基準を満たすのか知りたい！

→「給付奨学金案内」5ページ

「進学資金シュミレーター」を使って家計基準に該当するか試算することができます。

進学資金シュミレーター

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

※シュミレーターによる試算結果は、実際の選考結果とは異なることがあります。
あくまで参考としてご覧ください。



(例)会社員

(例)自営業

(参考)家計基準の収入・所得の上限額の目安

世帯 人数	想定する 世帯構成	給与所得者の世帯 (年間の総収入金額)				給与所得者以外の世帯 (年間の所得金額)			
		第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅳ区分	第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅳ区分
2人	あなた、親①	207万円	298万円	373万円	630万円	135万円	192万円	245万円	439万円
3人	あなた、親①、 中学生	221万円	298万円	373万円	630万円	147万円	196万円	250万円	443万円
4人	あなた、親①、 親②(無収入)、 中学生	271万円	303万円	378万円	635万円	182万円	212万円	287万円	475万円
5人	あなた、親①、 親②(無収入)、 大学生、中学生	321万円	395万円	461万円	698万円	217万円	277万円	352万円	530万円

※表中の数字はあくまで目安です。世帯構成等により目安の金額を上回っていても対象となる場合や、下回っていても対象とならない場合があります。

給付奨学金について

※進学先に条件あり

自分が進学したい学校が対象になっているか、必ず確認すること

早わかりガイドP.2

※1給付奨学金の対象となる学校の一覧

奨学金を利用できる進学先は？

日本国内の大学・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)が対象です。

学校の種別(課程)	給付奨学金	貸与奨学金
大学(学部)・短期大学	国又は地方公共団体が給付奨学金の対象であることを確認した学校が対象(※1)	対象
高等専門学校(第4学年以上)		下記URLの一覧にある学校・学科が対象(※2)
専修学校(専門課程)		

※1 給付奨学金の対象となる学校の一覧(文部科学省ホームページ)

https://www.mext.go.jp/kyufu/support_tg.htm

※2 貸与奨学金の対象となる専修学校(専門課程)の一覧(JASSOホームページ)

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_1shu/shikaku/senshu_gakkalist.html

※3 海外大学については、「貸与奨学金案内」34ページを確認してください。



日本学生支援機構（JASSO）の奨学金説明会

1. 給付奨学金について
2. 貸与奨学金について
3. 今後の日程
4. 申込み方法
5. 昨年度との変更点

貸与奨学金について

貸与奨学金 = 借金

進学先を卒業後、必ず返済

※保証人が必要 P.10

給付奨学金と何が違うの？

○返す必要のある奨学金です。

貸与奨学金は、「もらう」ものではなくあなた自身が「借りる」ものです。
あなた自身が、将来、返還していく義務を負います。

○保証を付ける必要があります。

申込時に機関保証又は人的保証のいずれかを選択し、保証を付ける必要があります。
※海外大学に進学する場合は、機関保証・人的保証の両方に加入する必要があります。

○貸与中も月額を変更できます。

貸与を受けている途中で月額を変更することもできます。
返す時の負担などを考え、学校生活に必要な適切な金額を選択しましょう（第一種奨学金は、通学形態や給付奨学金の利用状況等により、利用を制限される場合があります）。

貸与奨学金について

早わかりガイドP.8

第一種(利子なし)

学力基準

評定平均3.5以上

家計基準

保護者と必ず確認すること

選考の基準は？

学力・家計の両方の基準を満たす人が採用されます。

→「貸与奨学金案内」5・6ページ

学力基準

第一種(利子なし)	高校等における第1学年から申込時までの全履修科目の評定平均値が5段階評価で3.5以上
第二種(利子あり)	高校等における第1学年から申込時までの全履修科目について学習成績が平均水準以上である等

※経済的理由により特に修学に困難がある人は、**第一種奨学金の学力基準が緩和**されます(下記参照)。

日本学生支援機構（JASSO）の奨学金説明会

1. 給付奨学金について
2. 貸与奨学金について
3. **今後の日程**
4. 申込み方法
5. 昨年度との変更点

今後の日程

5月

- 8日(木)9日(金)説明会
- 保護者と申込みのてびきを記入

6月

- 保護者とスカラネットの入力(6/1(日)～23(月)まで)
- 6/24(火)入力ができなかった生徒向け一斉入力

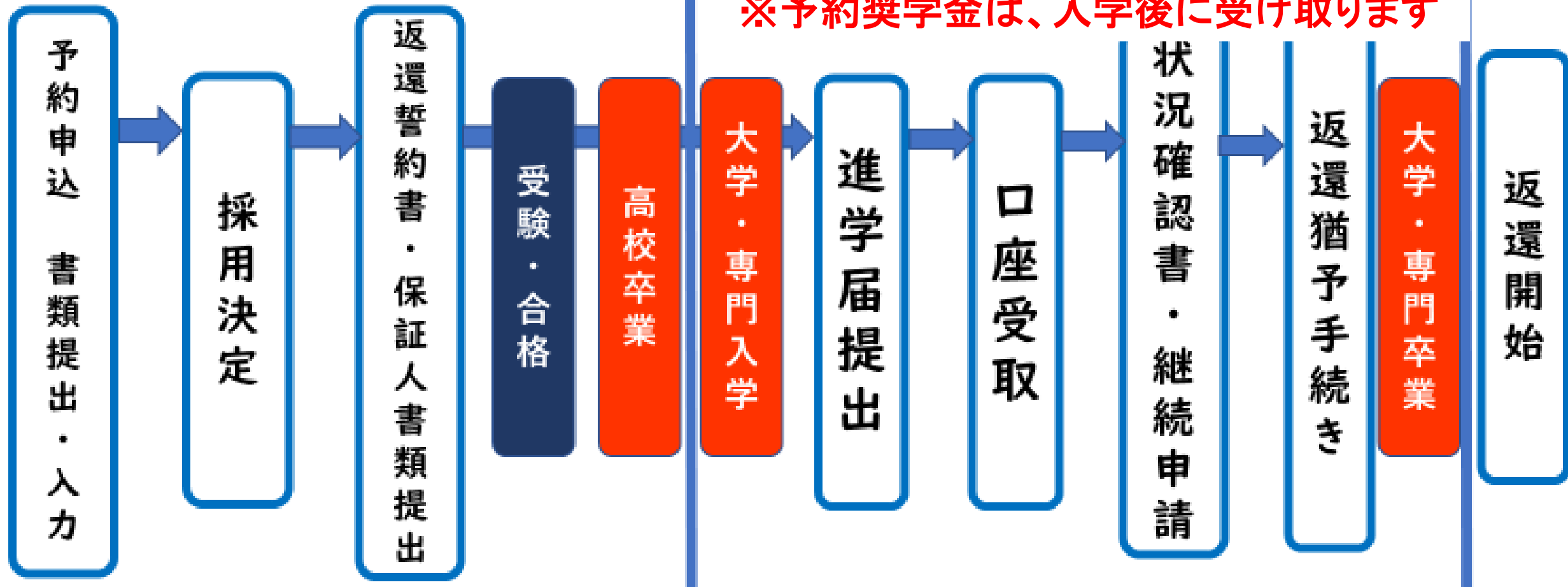
1月

- 申込者への結果通知

奨学金の流れ

申込⇒受取⇒返還(返済)

※予約奨学金は、入学後に受け取ります



日本学生支援機構（JASSO）の奨学金説明会

1. 給付奨学金について
2. 貸与奨学金について
3. 今後の日程
4. **申込み方法**
5. 昨年度との変更点

申込みのてびき

P.4を開き、
筆記用具を準備

「貸与奨学金案内」「給付奨学金案内」を読んで奨学生予約採用の申込みを希望する皆さんへ

申込みのてびき



- ・この冊子では、予約採用（進学助成の申込み）の申込み手続について説明しています
- ・「貸与奨学金案内」「給付奨学金案内」を併せて奨学金について理解し、予約採用への申込みを希望する皆さんは、この冊子をよく読んで申込みを行ってください。
- ・また、父母等あるいはあなたが養育している人にもこの冊子を送ってもらい、奨学金制度の内容及びあなたが奨学金を利用することについて説明してもらってください。

 独立行政法人
日本学生支援機構
JSSO Japan Student Service Organization

(2025年度大学入学採用用)

I 準備

メモしましょう！

1. 期限・提出先の確認



予約採用の申込みには、スカラネット（インターネット）での入力、「奨学金確認書兼地方税同意書」の提出及び（対象者のみ）必要書類の提出が必要です。

「スカラネット（インターネット）での入力」及び「（該当者のみ）必要書類の提出」の期限は学校が定めます。学校へ

☆学校入力: 6/24(火)15:30@第1PC

●スカラネット入力期限（マイナンバー提出を含む）		6 月 23 日
●JASSO へ簡易書留で郵送する書類 （「奨学金確認書兼地方税同意書」）	提出期限	マイナンバー提出完了後 1 週間以内
●学校へ提出する書類 ※ <u>該当者のみ</u> （「奨学金確認書兼地方税同意書」 <u>以外</u> ）	提出期限	6 月 27 日

2. ID・パスワードの確認

スカラネットにログインするには、2組のIDとパスワードが必要です。

- 「ユーザID」・「パスワード」・・・学校から配付されます。（学校ごとにちがいます）
- 「申込ID」・「初期パスワード」
・・・「奨学金確認書兼地方税同意書」に記載されています。（一枚一枚ちがいます）

学校から配付される 識別番号	ユーザID	2	9	8	0	4	0	0	0
	パスワード	3	8	3	z	a	9	i	d
「奨学金確認書兼地方税同意 書」に記載	申込ID	Y	D	2	5				
	初期パスワード								
あなたが設定	変更後パスワード								

※パスワードのアルファベットは小文字

2. ID・パスワードの確認

スカラネットにログインするには、2組のIDとパスワードが必要です。

- 「ユーザID」・「パスワード」・・・学校から配付されます。（学校ごとにちがいます）
- 「申込ID」・「初期パスワード」
・・・「奨学金確認書兼地方税同意書」に記載されています。（一枚一枚ちがいます）

学校から配付される 識別番号	ユーザID	2	9	8	0	4	0	0	0
	パスワード	3	8	3	z	a	9	i	d
「奨学金確認書兼地方税同意 書」に記載	申込ID	Y	D	2	5				
	初期パスワード								
あなたが設定	変更後パスワード								

※赤枠は、各自で持っている確認書に書かれている
ものを記入すること

3. 申込完了後の受付番号



スカラネットで申込みが完了すると、**16桁の受付番号が発行されます**。奨学金の申込みにおいてあなたを特定する重要な番号になりますので、忘れないようメモしておきましょう。

スカラネット入力完了日	月 日																		
受付番号										—	1	0		—					

※保護者と入力後、入力完了日と受付番号を記入する(受付番号は入力完了後、発行される)

※全て記入したら、スマホで写メをとること！！

Ⅱ 申込内容①

あなた自身の情報

P.7

- あなた（申込みをする生徒本人）の氏名・生年月日を記入 

スカラネットに入力した氏名と「奨学金確認書兼地方税同意書」に記入した氏名が一致しているかご確認ください。

※住民票に記載されている氏名を記入・入力してください。

入力内容に誤りがあると結果の通知が大幅に遅れる場合があります。正確に記入・入力してください。

漢字氏名 (5文字まで)	姓												
	名												
カナ氏名 (15文字まで)	姓												
	名												
生年月日		(西暦) 年											

漢字で記入

カタカナで記入

西暦で記入

※平成で記入しない

●あなたの在籍（卒業）校を記入 

学校名	沖縄県立浦添商業高等学校		
課程（分野学科）	（下の表の中から当てはまるものを記入）全日制		
学科（昼夜課程）	（下の表の中から当てはまるものを記入）商業		
クラス	3 年	組	出席番号
卒業（予定）年月	（西暦） 2026 年 3 月		

※組・出席番号は自分のものを記入

●日本学生支援機構の奨学金の利用経験を選択・記入

日本学生支援機構奨学金の利用経験	☐ はい（ある） ☒ いいえ（ない）
奨学生番号（プルダウン部分）	00・01・02・04・07・ 08・09・㍿・㍿・㍿



都道府県等、日本学生支援機構以外の団体が実施している奨学金は除きます。

※日本学生支援機構では平成17年以降、高校生対象に奨学金の貸与を行っておりません。

高等学校在学中に奨学金を利用したのが平成17年以降の場合は、「いいえ（ない）」を選択してください。

※「いいえ」を選択する

●希望する奨学金の種類を選択

受付番号が発行された日（スカラネット入力完了日）の翌日から5日間に変更が可能です。 それ以降は変更できませんので、慎重に選択してください。

P.13

多子世帯支援を利用する人は
必ずここを「希望する」を選択

高等教育の修学支援新制度 (給付奨学金及び授業料等減免)	☐ 希望します		
貸与奨学金の申込み	☐ 希望します		
希望する貸与奨学金の種類 (申込区分)	☐ 1	「第一種奨学金のみ」審査を希望する	第一種奨学金のみ審査します。
※希望する奨学金の番号を 1つ選択してください。	☐ 2	「第二種奨学金のみ」審査を希望する	第二種奨学金のみ審査します。
	☐ 3	「併用貸与」「第一種奨学金」「第二種奨学金」の審査を希望する	併用貸与、第一種奨学金、第二種奨学金の審査をします。
※併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金を併せて利用することです。			
入学時特別増額貸与奨学金 (一時金)の申込み	☐ 希望します ☐ 希望しません		

※必ず保護者と一緒に相談して記入すること

給付奨学金を申請する方へ

貸与奨学金の申請も検討してください。

予約奨学金で申請した内容は、**進学後変更
することができます。**

給付奨学金がダメだった場合、**再度予約申
し込みを行うことができません。**

Ⅱ 申込内容②

希望する奨学金（続き）

P.15

●貸与奨学金の内容（貸与奨学金を希望する人のみ選択・記入）

13ページで選択した貸与奨学金の希望に従い、その内容を選択・記入しましょう。
 なお、以下の内容はいずれも進学時に変更が可能です（貸与奨学金案内28ページ）。

種別	項目	選択肢	説明
第一種奨学金 ※希望する貸与奨学金の種類（13ページ）で、区分1又は3を選択した人	希望月額 貸与奨学金案内 9ページ	（どちらかを選択） ☐ 最高月額 ☐ 最高月額以外の月額	第一種奨学金「最高月額」の利用には、併用貸与の家計基準（貸与奨学金案内6ページ）を満たしている必要があります。
	返還方式 貸与奨学金案内 18ページ	（どちらかを選択） ☐ 所得連動返還方式 ☐ 定額返還方式	第一種奨学金については、「所得連動返還方式」又は「定額返還方式」のどちらかを選択していただきます。
	保証制度 貸与奨学金案内 14ページ	☐ 機関保証 ☐ 人的保証	所得連動返還方式を選択した場合は、自動的に機関保証となります。
第二種奨学金 ※希望する貸与奨学金の種類（13ページ）で、区分2又は3を選択した人	希望月額 貸与奨学金案内 9ページ	月額_____万円	2万円～12万円の間で、1万円単位の金額を記入
	返還方式 貸与奨学金案内 18ページ	☒ 定額返還方式	自動的に定額返還方式になります。
	保証制度 貸与奨学金案内 14ページ	（どちらかを選択） ☐ 機関保証 ☐ 人的保証	・第一種で定額返還方式を選択した場合、第二種は第一種と同じ保証制度になります。 ・第一種で所得連動返還方式を選択した場合、第二種はどちらかの保証制度を選択できます。

※貸与奨学金を
選んだ人は
必ず記入

どんな保証制度があるの？

→「貸与奨学金案内」14ページ

機関保証

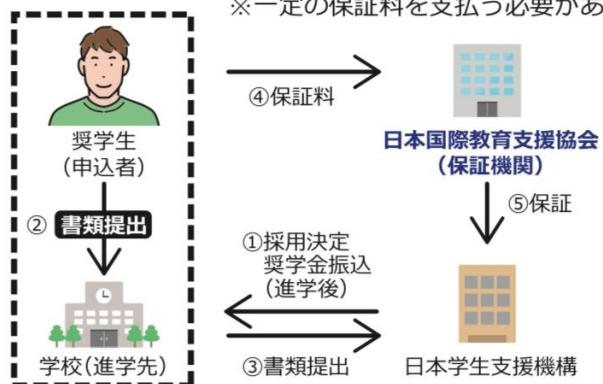
保証機関(公益財団法人日本国際教育支援協会)の連帯保証を受けます。
保証料の支払いが必要となります(毎月振り込む奨学金から保証料を差し引きます)。

人的保証

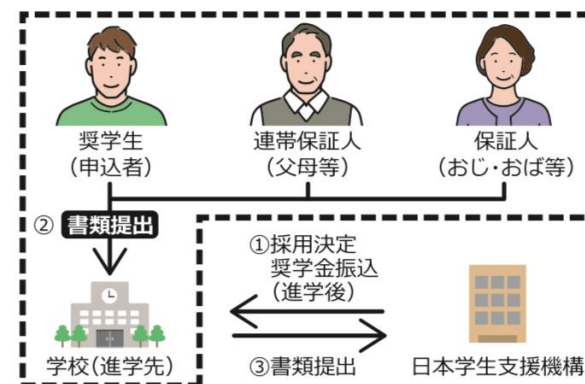
条件に合う**連帯保証人**(父又は母)、**保証人**(おじ又はおば等)を依頼し、その人による保証を受けます。連帯保証人は、奨学金の返還について本人と同等の責任を負います。

機関保証制度(保証機関に連帯保証を依頼)

※一定の保証料を支払う必要があります。



人的保証制度(連帯保証人と保証人が必要)



P.17～28

保護者と確認しながら

全て記入すること

1. マイナンバーを提出できない人とは

- マイナンバー制度開始時点から日本国外に居住しているためマイナンバー自体が交付されていない人
- 事情によりマイナンバーを提出できない人

マイナンバーを提出できない人に当てはまった場合、スカラネットにて提出できない旨を申告します（41ページ）。

❓ マイナンバー提出に関するよくある質問

- Q. 日本国内に住民登録されています。マイナンバーカードをまだ作成していないため、マイナンバーを提出できない人に当てはまりますか。
- A. マイナンバーカードを持っていない人でも、日本国内に住民登録されていればマイナンバーの提出が可能です。市区町村の窓口でマイナンバーが記載された「住民票の写し」を取得し、番号を確認することができます。

マイナンバーカードや通知書が無くても申請できます。

入力日までにマイナンバーが記載された住民票の写しを準備してください。

スカラネット入力後**1週間以内**に提出

- 奨学金確認書兼地方税同意書
- 本人の身元確認書(学生証)のコピー

【重要】奨学金確認書兼地方税同意書の提出方法

確認書を記入するまでの手順と確認書の記入方法について書かれている用紙。

(2026年度進学者用 大学等予約採用) 独立行政法人 日本学生支援機構

【重要】奨学金確認書兼地方税同意書の提出方法

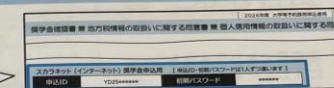
奨学金の申込み及びそれに伴う手続きは、手順①～⑥の順番で行ってください。
手順①及び②の「申込みのてびき」(高等専門学校3年生は「給付奨学金案内」と読み替える。以下同じ。)は、本紙とともに同封されているほか、機構ホームページにも掲載しています。
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/tebiki/index.html>



手順① スカラネットから奨学金の申込み

- 詳細は、「申込みのてびき」をご確認ください。

「奨学金確認書兼地方税同意書」(以下「確認書」)に記載された申込IDと初期パスワードが必要です。



手順② マイナンバー提出等の手続き

- マイナンバーの提出等は、申込者本人がインターネットから行います。書類での提出はできません。
- 生計維持者のマイナンバーを確認するための書類は、必ず許可を得たうえで受け取ってください。
- 詳細は、「申込みのてびき」をご確認ください。

手順③ 確認書に各人が自署

- 2ページの記入例を参考に、確認書に必要事項を記入してください。
- 手順①でスカラネットに入力した申込IDが印刷された確認書に記入してください。

⚠ スカラネットに入力した申込IDと異なる申込IDが印刷された確認書を提出すると、申込者が特定できず、選考が行えません。

手順④ 申込者本人の身元確認書類を準備

手順⑤ 申込者本人の身元確認書類を確認書に添付

- 3ページを確認して申込者本人の身元確認書類を準備し、確認書に添付してください。

手順⑥ 確認書及び申込者本人の身元確認書類を機構へ郵送

- 「申込ID」はお問合せの際にも必要となります。必ず記入後の確認書のコピーを取り、大切に保管してください。また、「申込みのてびき」にもメモをしてください。
- 同封の青色の提出用封筒(提出先の住所が記載された小さな封筒)に入れ、郵便局窓口で簡易書留により郵送してください。郵送料はご本人負担となります。

⚠ 確認書及び本紙が入っていた大きな封筒は、提出用封筒ではありません。
⚠ 確認書及び申込者本人の身元確認書類以外は、提出用封筒に入れないでください。

確認書の提出期限は、手順②の手続きが完了してから「1週間以内」です。

⚠ 提出の遅延や書類の不備があると、奨学金の選考が行えませんので、ご注意ください。

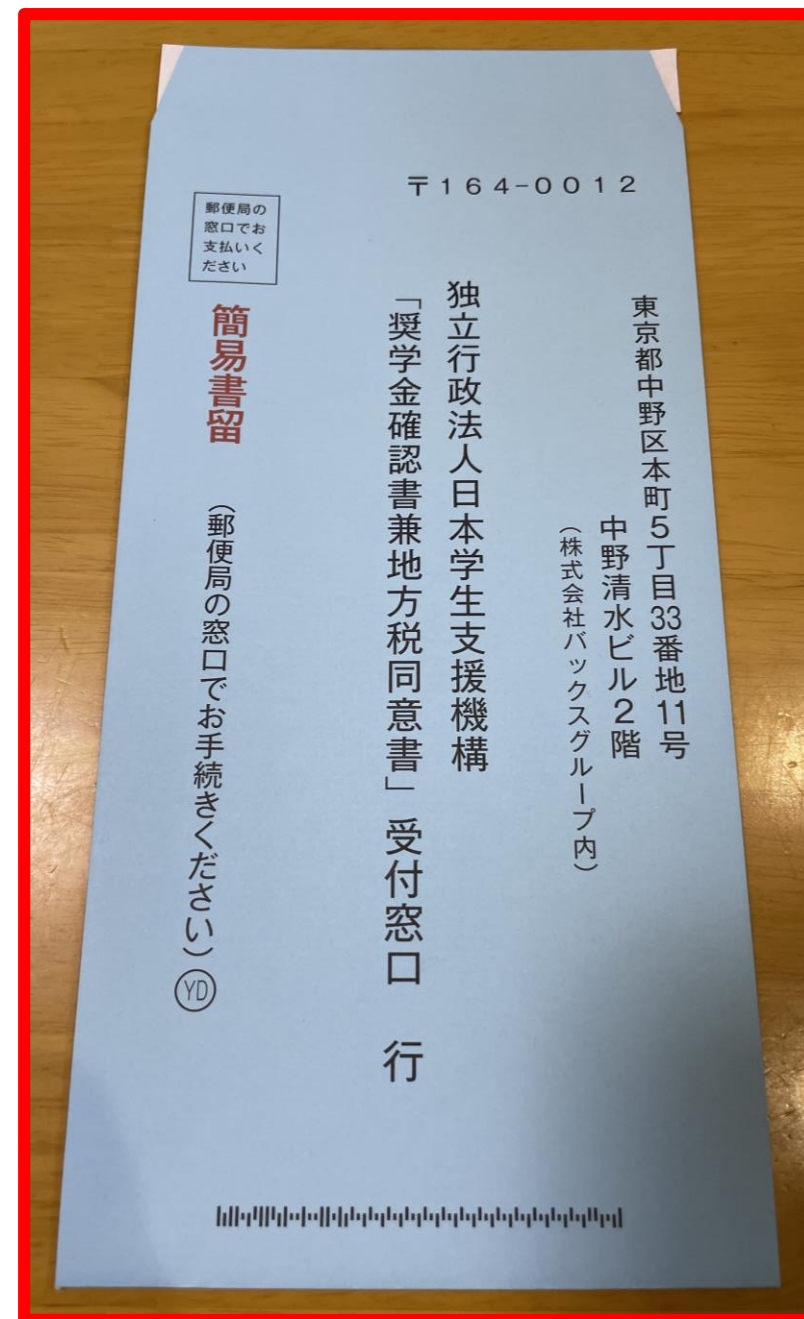
- 1 -

[illegible]

青色の封筒

確認書を郵送するための封筒。

裏面の記入も忘れずに



日本学生支援機構（JASSO）の奨学金説明会

1. 給付奨学金について
2. 貸与奨学金について
3. 今後の日程
4. 申込み方法
5. **昨年度との変更点**

新しい支援制度について
(今年度から予約がスタートします)

多子世帯に向けた大学、専門学校授業
料免除等

- **給付奨学金の予約採用**を申し込む
- 進学先が決定したら、通知書を大学へ提出し、申請する

提出先	記号	提出が必要な人	提出する証明書類	説明ページ
JASSO	A	全員	「奨学金確認書兼地方税同意書」	30ページ
	B		申込者本人の身元確認書類	30ページ

提出書類が減っています。

入力後、1週間以内に郵便局から郵送してください。